

教授会議事録

日時：平成17年3月8日（火）午後3時30分から午後5時18分

場所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）他教授22名、助教授15名

議事に先立ち、新任教授の紹介があった。

議事録の確認

平成17年2月8日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

- ① 地下鉄「東西線」及び都市計画道路「川内・旗立線」の建設計画について、運輸交通専門委員会及び仙台市から説明を受けたこと。また、地下鉄建設後に都市計画道路が整備されること。
- ② 青葉山新キャンパス利用計画（案）の検討状況について、基本的には以前の案と変わっていないが、新たにサイエンスパークゾーンが設けられたこと。
- ③ 授業料標準額の値上げに伴い、東北大学としては標準額どおり値上げすることとしたこと。
- ④ 国立大学法人東北大学中期目標・中期計画について、平成16年度年度計画実施内容報告及び平成17年度の年度計画の申請について6月提出となっているが、4・5月頃を目処に早めに作業を進める予定であること。部局の報告についても、同様の取扱いとすること。
- ⑤ 第2次試験の出願状況の報告があったこと及び、試験実施にかかる留意点また入試に係る資料の回収を今後徹底すること。
- ⑥ Times社の世界大学ランキングについて資料に基づき説明があり、総長から部局において周知し、努力してもらいたい旨の依頼があったこと。
- ⑦ 学校教育法上の職の種類と職名・職務内容について、中教審の大学の教員組織のあり方に関する検討委員会から審議のまとめが公表され、配付資料のとおり説明があったこと。
- ⑧ 平成18年度特別教育研究経費・総長裁量経費・施設設備費要求に係る総長ヒアリングについては、4月下旬から5月にかけて実施する予定であること。
- ⑨ 総長選考会議の副議長が選出されたこと。

(2) 研究所長会議

① 学術研究設備費について

学術研究設備費については、法人化に伴い従来のような単独での要求ができなくなっており、科学技術・学術審議会 学術分科会 学術研究推進部会の下に学術研究設備作業部会を設置し検討に入っていること。特に第3期科学技術計画に盛り込むことや特別教育研究経費にも含める方向で検討していること。東北大学としては、組織としてまとめて要求していく方針で審議していること。

② 片平まつり実行委員会委員について

次期委員長は多元研から選出すること。また、東北大学100周年記念事業に関わる各種イベントとして、1年前のプレ100周年（2006年）記念事業として行う方向で検討を開始すること。

(3) 金属材料研究所運営協議会

活動が顕著な内部の教員に対し、本多プロフェッサーと称し処遇することとしたこと。

(4) 知的財産審査委員会

- ① 帰属の認定について、2月の申請が60件であり、そのうち12件が非帰属となったこと。
- ② 2月までの大学の全体の申請数は403件で、そのうち242件を出願したこと。年間500件程度の申請を予定していたが、ほぼ予想通りの動きであること。工学部の申請数が109件と一番多く、通

研は16件(うち出願11件)で、申請件数が少なめなので、是非出願してほしい旨のコメントがあったこと。

(5) 入学試験実施本部総務委員会

- ① 2次試験要領について、最終確認したこと。
- ② 2次試験前期日程への協力に対するお礼と、後期日程に対する協力依頼があった。これに関連し、監督・採点をして特に制度面で気がついたことがあった場合は、委員まで意見を申し出てほしい旨の依頼があった。

(6) 学生生活協議会

平成17年度新入生歓迎に関連し、全学文化フェスティバルが4月20日午後に行われるため、川内北キャンパスで行う授業については休講となること。専門教育科目に関しては、各学部で判断すること。

(7) 学際科学国際高等研究センター運営委員会

次期センター長が決定したこと。

(8) 高等研究教育基盤技術センター設置構想委員会

複数の部局から提案のあった大型特殊装置について、五つの提案にまとまりつつあり、装置の買い取り、リース及び資金についての部局での負担、また、総長リーダーシップ経費要求等、具体的な方向で話し合われていること。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画戦略室

- ① 特別教育研究経費要求書作成のため数回の打合せを行い、近々、本部事務機構財務部に説明する予定であること。
- ② 特別教育研究経費要求時の証拠書類として、また、通研の中期目標・中期計画にある研究業績のDB作成のための資料とするため、研究業績のアンケートをお願いしたいこと。
- ③ 共同プロジェクト研究に係るアンケートを、通研の窓口になっている教員をお願いすること。

(2) 安全衛生委員会

- ① 所内危険個所等について、廊下に置かれた物品について片付けるよう要請しているが、まだ、若干の研究室で整理していないところがあること。また、所有先が不明の物品については、撤去の掲示をした後に処分をすることとしたこと。
- ② 作業環境測定の測定日を環境保全センターとスケジュール調整中で2月に行う予定であったが、3月に変更になったこと。日程が決まり次第、連絡したいこと。
- ③ 安全衛生管理室で管理している休養室について、ベッド及び蒲団等を購入する予定であること。
- ④ W棟北側の安全管理について、生命科学研究所に対し、所長名及び安全衛生管理室長名で申し入れることとしたこと。
- ⑤ 産業医の1月の巡視結果について、事務室及び図書室の巡回を行った結果、特に問題はなかったこと。
- ⑥ 健康診断について
 - ・ 来年度以降の健康診断の検診項目について、従来実施していなかった聴力・視力検査を実施すること。また、法律上義務付けられていない、胃癌・子宮癌・C型肝炎の検査については、引続き行う方向であること。
 - ・ 海外赴任(6ヶ月以上)及び雇入れ時の検診を実施すること。
 - ・ 海外からの赴任者(2週間以上滞在する場合)については、入国前に受診した検診結果で代えられるか検討中であること。
- ⑦ 産業医からフッ酸を常時使用している場合は、カルシウム排泄等の関係で健康管理上問題になることから、歯科検診(6ヶ月に1回)が必要である旨の指摘があった。ただし、常時使用の定義について、明確になっていないため判断がまちまちであること。

(3) 環境委員会

共通研究スペースの公募をしているので、希望者は3月15日まで用度係に申請書を提出してほしいこと。また、継続利用を希望する場合も同様に提出願いたいこと。

(4) 学部教務委員会

配付資料に基づき、特に次の点について報告があった。

- ① 平成16年度卒業認定について、電子・応物・情報系の卒業率が74.5%で工学部内で最低であること。配付資料のうち平成17年3月卒業予定者内訳について、研究室所属学生のデータを確認願いたいこと。
- ② 平成16年度工学部長賞及び工学研究科長賞授与式次第について決定したこと。また、工学部長賞は、各学科成績(卒業研究を除く。)の1位・2位の学生が受賞することの付言があった。
- ③ 平成16年度工学部の学位記受領総代は通信工学科が順番になっており、通信工学科の1位と2位が総代と副総代になっているが、どちらも通研所属の学生であること。
- ④ 平成17年度新入生歓迎会実施に伴う休講措置について、4月20日午後川内北キャンパスで開講している授業に限り休講としたこと。1年生の授業を担当している教員については、注意してほしいこと。
- ⑤ 追加配属について、3次配属対象研究室(一部2次配属対象研究室も含む)に対し、3月第4週半ばまでに20数名の追加配属を実施するが、4月1日付け赴任教員に対しても一律2名の配属を行うこと。通研では超ブロードバンド信号処理研究分野・ソフトウェア構成研究分野について、配属されること。ただし、4月1日付け赴任教員に配属される学生についての就職面談については、4月1日がアンケートの提出期限となっていることから、教務委員会及び進路指導委員会において個別に対応すること。
- ⑥ 再配属について、先端電力工学寄附講座の林客員教授について、半年間入院することとなり、また、学生が残留を希望したので再配属はしないこと。
- ⑦ 4月に移動する教員の所属学生のケアについて、相談したこと。
- ⑧ 工場見学が1泊2日、2コースで行われたこと。例年訪問していた今回訪問しなかった企業から、内々に問い合わせがあり、理由を説明することとしたこと。
- ⑨ 次年度への引き継ぎ申し送り事項について
 - ・ 教務係の負担軽減のため教務担当の技術職員の活用について、運営委員会に要請すること。
 - ・ アドバイザー制について、学生への連絡についてより簡便な方法を検討すること。
- ⑩ 来年度の授業開始日については下記のとおりであること。
 - ・ 4年生 4月5日(火)
 - ・ 3年生 4月6日(水)
 - ・ 2年生 4月8日(金)
 - ・ 1年生 4月11日(月)なお、このことに関連し、来年度の学年暦を配付願いたい旨の依頼があった。
- ⑪ 平成17年度カリキュラム編成について、資料はほぼ確定であり、気がついた点があったら連絡願いたいこと。

(5) 電気・情報系進路指導委員会

平成16年度内定先一覧について、所属学生の進路について確認願いたいこと。現在、片平地区(通研・シナジー)に所属している電気・情報系の学生で就職の意思があり未定の学生は1名いるが、就職に向けて鋭意努力していること。

3. その他

- (1) 議長から、先月の教授会で審議決定した総長選考規定に関する意見書を、2月9日に本部に持参提出した旨の報告があった。
- (2) 議長から配付資料に基づき、受託研究の受け入れについて報告があった。

- (3) 議長から配付資料に基づき、民間等との共同研究について報告があった。
- (4) 議長から配付資料に基づき、受託研究員及び受託研修員の受け入れについて報告があった。
- (5) 議長から配付資料に基づき、研究所等研究生の受け入れについて報告があった。
- (6) 議長から配付資料に基づき、職員の受賞について紹介があった。
- (7) ナノ・スピンの実験施設の利用登録について
施設長から、新年度の利用登録を受け付けること及び、利用者講習会を4月19日(火)16:00からを予定していることの報告があった。

II. 協議事項

1. 人事委員会

- (1) 助教授及び講師の候補者の選考に係る申し合わせについて
人事委員長から、2月の教授会において審議し、修正を加えることとした点について配付資料のとおり訂正したこと及び、下記の点を一部修正し決定したい旨の説明の後、承認した。
 - ① 第6条のうち、『教員人事』を、『当該人事』に修正する。
なお、第3条第1項について先月の提案時は『1月以内』としていたが、『3月以内』に修正した旨の付言があった。
- (2) 選考委員会委員長から、ブロードバンド工学研究部門先端ワイヤレス通信技術研究分野助教授候補者について、配付資料に基づき詳細な説明の後提案があり、投票を行った結果承認した。

2. 助手の任用について

議長から、誘電ナノデバイス研究分野助手候補者について、配付資料に基づき説明の後、承認した。

3. 教員の割愛について

議長から、誘電ナノデバイス研究分野助手に対し、平成17年6月1日付で東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学専攻人工環境学講座助教授として就任の割愛依頼のあった件について説明があり、承認した。

4. 教員の辞職について

議長から、教授1名、助手3名について平成17年3月31日付けで辞職することの説明があり、承認した。

5. 議長から、平成17年度前期学生実験指導のための教員の兼務について、資料により説明があり承認した。

6. 議長から、産学官連携研究員の任用について配付資料に基づき説明があり、承認した。

7. 委員会等委員の選出について

議長から、配付資料に基づき委員について提案があり、承認した。なお、通研・電気系の各種委員会委員の変更については、現委員から庶務係に報告してもらうこととした。

8. 通研将来計画委員会

委員長から、通研のキャンパス移転に関する基本的考え方について、配付資料に基づき説明があり、通研の教授会として意見表明していきたい旨の発言があり、承認した。なお、副総長に対し、現在のキャンパス移転に関する動向を確認したところ、財務計画、年次計画の予定が立っていない旨の回答を得たことの報告があった。

9. その他

- (1) 副所長（総務担当）から、2月教授会に提案した超高速コンピューティング分野における研究協力の推進に関して、日本原子力研究所、流体科学研究所及び本研究所との間で配付資料のとおり協定書を締結したい旨の提案があり、承認した。

III. その他

1. 経理課長から、青葉山・川内団地のダイヤルイン番号改番について、3月22日から変更になる旨、配付資料に基づき説明があった。また、この資料については、各研究室にも配付すること。

なお、このことに関連し、ナンバーディスプレイサービスを受けられないかとの質問があり、本部事務機構施設部に確認することとした。

2. 総務課長から、平成17年度過半数代表者について、決定した旨の報告があった。

3. 退職者から挨拶があった。